



ひゅーまんらいつ

第115号 平成22(2010)年

7月10日から8月9日は「部落解放月間」です

同和問題を正しく理解し、認識を深めるために、「同和对策事業特別措置法」が施行された昭和44年7月10日を記念して、鳥取県が、翌年の7月10日から8月9日を部落解放月間と決めました。この期間中、部落差別解消にむけたさまざまな取り組みを行なっています。

同和問題について、みんなで考えましょう

私たちは、生まれながらにして誰もが幸せに生きる権利をもっています。人が人を差別し、幸せになる権利を奪うことは、許されることではありません。

同和問題を解決するためには、まず私たち一人ひとりがこの問題を正しく理解し、認識することからはじまります。



第2回の「誰でも人権アカデミー」は、同和問題をテーマに開催します。同和問題について、みんなで一緒に考えてみませんか？みなさんの参加をお待ちしています。



第2回
誰でも人権
アカデミー

と き : 7月13日(火曜日)
19:00~21:00
と ころ : 米子市人権情報センター
(第2庁舎1階)
講 師 : 新井則子さん(宮翔会)
演 題 : 「同和問題との出会いの中で」

同和問題学習を通して、「自分らしく生きることの大切さ」を学んだと語られる新井さん。宮翔会では、人とのかかわりを大切にしながら、「人間の差別を解消する力」を信じて、自分たちにできることから活動を続けておられます。

この月間中に、部落問題講演会を行います。みなさん、ぜひご参加ください。

「猿まわし芸人とプロデューサー」 ～ 私たち夫婦にできること～



くりはら みわこ
講師：栗原 美和子 さん
日時：7月18日(日曜日)
12:50～14:30
会場：米子コンベンションセンター
国際会議室



【講師プロフィール】

福岡県生まれ。テレビドラマプロデューサー。

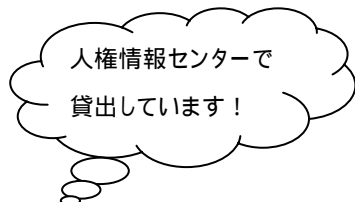
1987年フジテレビ入社。数々のヒットドラマを生み出す傍ら、脚本・小説・エッセイ等、執筆活動も精力的に行っている。

2007年、猿まわし芸人の村崎太郎氏と電撃結婚し、世間を驚かせた。村崎氏と自身の経験をもとに、被差別部落問題を真正面から描いた私小説『太郎が恋をする頃までには・・・』を発表。現代日本にいまに残る差別の実際に踏み込んだ内容が、平成の『破戒』とも評され、大きな反響を呼んでいる。



「太郎が恋をする頃までには・・・」

栗原美和子/著 幻冬舎



元テレビの看板キャスターで新聞記者に転身した五十嵐今日子と猿まわし芸人、海地ハジメが取材で知り合い、恋に落ちる。そんなある夜、ハジメは「俺の・・・俺の家族の歴史を聞いてくれないか？」と被差別部落出身であることを今日子に打ち明け・・・。



人権情報センターHP更新のお知らせ

このたび、人権情報センターのホームページを更新いたしました。

今年度の事業、機関誌「ひゅーまんらいつ」、図書・ビデオの学習資料、小地域懇談会の日程などを紹介していますので、ぜひご覧ください。

HPアドレス <http://www.yonago-city.jp/jinken/>

